

YUYA YAGIRA
柳 楽 優 弥

AMRA BALJINNYAM
アムラ・バルジンヤム

НОМИН
ТЭНГЭРИЙН
ХЯЗГААРТ

UNDER
THE
TURQUOISE
SKY

DIRECTED BY KENTARO

ターコイズの空の下で



モンゴルの草原で未知の自分と出会う 国境と世代を超えて魂が響き合うロードムービー

第68回マンハイム・ハイデルベルク国際映画祭
FIPRESCI賞(国際映画批評家連盟賞)&才能賞ダブル受賞
柳楽優弥、初の海外合作主演映画

資産家の祖父を持ち、東京で自堕落で贅沢三昧の暮らしを送る青年タケシはある日突然、モンゴルに送り込まれる。目的は、第二次世界大戦終了時にモンゴルで捕虜生活を送った祖父と現地の女性の間生まれ、生き別れとなった娘を探すこと。ガイドは、馬泥棒のモンゴル人アムラ。果てしなく広がる青い空の下、言葉も通じない、価値観も異なる二人の詩的でユーモラスな旅が始まる――。

監督は、マルチリンガル俳優・アーティストとしてパリを拠点に活躍するKENTARO。初長編映画作品となる本作は、大部分が外モンゴルの荒野で撮影され、栄えあるオープニング上映を飾った第68回マンハイム・ハイデルベルク国際映画祭ではFIPRESCI賞(国際映画批評家連盟賞)と“型破りかつ表現力に優れた作品”に贈られる才能賞の二冠に輝き、映像のクオリティに焦点を当てた第28回カメリマージュ国際映画祭にも招聘されるなど、ヨーロッパの映画祭を中心に喝采を浴びている。日本を代表する俳優に成長した柳楽優弥が「(タケシが)大人になっていく道のりが、僕自身の成長記録とも重なる」と語り、初の海外合作主演映画として再び世界の舞台へ挑んだ。他では見ることでできない俳優・柳楽優弥の表情と輝きがつまった作品となっている。

監督: KENTARO | 脚本: KENTARO、アムラ・バルジンヤム
撮影: アイヴァン・コヴァック | 出演: 柳楽優弥、アムラ・バルジンヤム、鷹赤兒ほか
配給宣伝: マジックアワー、マグネタイズ
日本・モンゴル・フランス合作 / 日本語・モンゴル語 / DCP/5.1ch / シネマスコープ / カラー / 95分
©TUROUOISE SKY FILM PARTNERS / IFI PRODUCTION / KTRFILMS

undertheturquoisesky.com



6.11 FRI - 20 SUN 13:30~
15:40~

*各回定員入替制・全席指定

*休映日: 14 MON & 19 SAT

*15:40~上映後に KENTARO 監督舞台挨拶を予定

東京都写真美術館ホール
東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
TEL 03-3280-0099 www.topmuseum.jp

